

「平成 21 年度 幻の都・恭仁京と名宝・加茂の三塔を活かした 民学官による観光まちづくり」の実施報告

昨年度に引き続き、内閣府「地方の元気再生事業」を活用し、「幻の都・恭仁京と名宝・加茂の三塔を活かした民学官による観光まちづくり」に取り組んでいます。

今年度の主要な実施項目は以下の通りです。

1. 観光地としての知名度アップに向けた取組

項目	内容
幻の都恭仁京を核とした観光戦略の推進	短期的、および中長期を見据えた観光振興の戦略について検討
NPO ガイド及び観光キャンペーン（ポスター）との連携	観光キャンペーンを本格的に実施 木津川市の観光PRに資するポスターのイメージ作成
オーディオ戦略を活かした観光サイトの立ち上げ	音声情報を活用したホームページの作成
古都の魅力を高めリピーターを増やすための修景の検討	歴史的景観に調和する、家屋やその他の工作物の外観を伝統的建築様式にあわせながらの改築・改修について、地元への提案・調整を図るとともに、実現化に向けた方策についての検討
観光振興を担う組織づくりの検討	地域の観光振興を担うとともに、自立・持続する組織づくりについての検討

2. 観光客・地域住民を対象とした地域公共交通の充実・活用

項目	内容
魅力創出による通年需要の掘り起こし	バスの乗車券と観光施設の拝観料がセットになった観光周遊チケットの発売等により、観光施設へのアクセス性や回遊性向上のアピールについての検討
近隣観光地からのアクセス改善の社会実験の実施	奈良～加茂地域間のバス運行について、アクセス改善するためにサービスレベルの検討及び社会実験の実施
コミュニティバスの利便性向上による地域住民の需要喚起	公共交通に関する情報提供を充実させ、利便性を向上させることにより、鉄道及びバスの利用者増加に向けた取組の検討
新たな回遊ルートの発掘・充実	公共交通と連携した新たな回遊ルートの発掘とマップの作成